

バイオエコノミーの成長と創出を市政の柱に

活動の概要

2021年6月に内閣府の地域バイオコミュニティに認定されたことを受け、①バイオ産業と既存のものづくり産業の融合による新産業の創出、②地域資源循環、資源の高付加価値化の促進・高度化、を目指しています。

その推進組織、産業育成エコシステムの中心組織として、同年7月に長岡市長を会長に「**長岡バイオエコノミーコンソーシアム**」を発足。多業種62社・機関が参画し、バイオ産業の成長と創出に向けた活動を展開しています。

活動の特徴

①産総研BILとの共創

全国2か所目の産総研BILが2023年11月に長岡に開設。「**生物資源循環**」をテーマに、企業の課題解決や新事業創出に向けた共同研究を推進しています。



②バイオサロン

コンソーシアムの会員が集まり、地域課題や企業の強みを多業種で議論し、**プロジェクトの芽出しや産産・産学のマッチング**を促進しています。



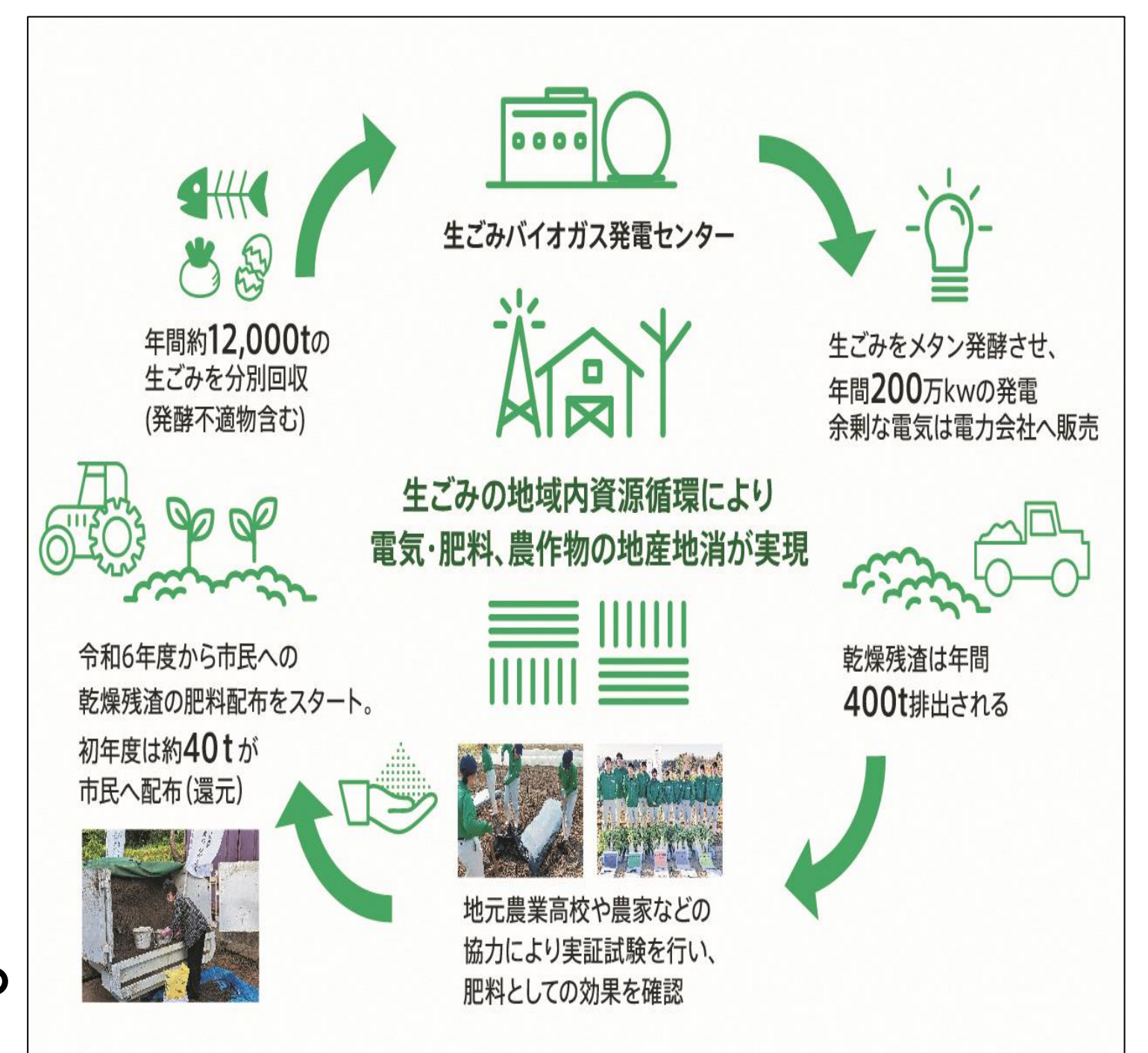
③産学支援（1,000万円補助、情報発信）

革新的なバイオ産業創出への取組に**1,000万円の補助制度**を新設。また、産産・産学連携の促進へ、BioJapan等の展示会で**産・学の取組**を発信しています。



④バイオ実証事業（生ごみ収集→肥料）

運営する自治体最大級の生ごみバイオガス発電センターの発酵残渣を肥料として市民に配付する等、**循環型社会やバイオ産業創出への機運を醸成**しています。



今後の方向性・課題等

長岡市の主な特徴は、①東京から新幹線で1本約1時間半という好アクセス、②東京23区の1.4倍の市域面積と人口約26万人の規模、③4大学1高専が立地、④米の作付け面積と日本酒蔵元数が全国2位、⑤製造品出荷額約6,500億円、の都市です。**市政の柱**に産業振興を据え、**バイオエコノミー**をその重要な一つと位置付けています。長岡の都市力と産学金官が強く連携する産業成長エコシステムを活かした、**バイオ産業の誘致**、産産・産学連携による**新事業や高付加価値化の創出**に、企業や研究機関の皆様のお力をお借しください。**皆様の活動を全力で支援**いたします。

長岡市

新潟県長岡市商工部産業イノベーション課

（長岡バイオエコノミーコンソーシアム事務局）

TEL：0258-39-2402

MAIL：sangyou-seisaku@city.nagaoka.lg.jp

WEB：https://nagaoka-biocommunity.jp/

